



# ワークスペース環境管理 2407

Machine translated content

## Disclaimer

このコンテンツの正式なバージョンは英語で提供されています。Cloud Software Group ドキュメントのコンテンツの一部は、お客様の利便性のみを目的として機械翻訳されています。Cloud Software Group は機械翻訳されたコンテンツを管理していないため、誤り、不正確な情報、不適切な用語が含まれる場合があります。英語の原文から他言語への翻訳について、精度、信頼性、適合性、正確性、またはお使用の Cloud Software Group 製品またはサービスと機械翻訳されたコンテンツとの整合性に関する保証、該当するライセンス契約書またはサービス利用規約、あるいは Cloud Software Group とのその他すべての契約に基づき提供される保証、および製品またはサービスのドキュメントとの一致に関する保証は、明示的か黙示的かを問わず、かかるドキュメントの機械翻訳された範囲には適用されないものとします。機械翻訳されたコンテンツの使用に起因する損害または問題について、Cloud Software Group は責任を負わないものとします。

## Contents

用語集

2

## 用語集

June 20, 2022

この記事には、Workspace Environment Management (WEM) ソフトウェアとドキュメントで使用される用語と定義が含まれています。

[1] オンプレミス期間のみ

[2] Citrix Cloud サービス期間のみ

管理ブローカーポート。「管理ポート」の従来用語。

管理コンソール。インフラストラクチャサービスに接続するインターフェイス。管理コンソールを使用して、リソースの作成と割り当て、ポリシーの管理、ユーザーの承認などを行います。

Citrix Cloud では、Workspace Environment Management サービスの管理コンソールは、Citrix Cloud ベースの Citrix 仮想アプリケーションサーバーでホストされます。管理コンソールを使用して、Web ブラウザを使用してサービスの [管理] タブから **WEM** インストールを管理します。

管理ポート [1]。管理コンソールがインフラストラクチャサービスに接続するポート。ポートはデフォルトで 8284 で、adminPort コマンドライン引数に対応します。

エージェント。Workspace Environment Management エージェントは、エージェントサービスとセッションエージェントの 2 つのコンポーネントで構成されています。これらのコンポーネントはエージェントホストにインストールされます。

エージェントホスト実行可能ファイル。「セッションエージェント」の従来用語。

エージェントホストマシン。「エージェントホスト」の従来用語。

エージェントホストサービス。「エージェントサービス」の従来用語。

エージェントブローカーのポート。「エージェントサービスポート」の従来用語。

エージェントキャッシュ同期ポート。「キャッシュ同期ポート」の従来用語。

エージェントホスト。エージェントがインストールされているマシン。

エージェントホスト構成 **GPO**。エージェントのインストール時に ADM または ADMX ファイルとして提供されるグループポリシーオブジェクト (GPO) 管理用テンプレート。管理者はこれらのファイルを Active Directory にインポートし、設定を適切な組織単位に適用します。

エージェントポート [1]。インフラストラクチャ・サービスから命令を受信するエージェントホストのリスニング・ポート。たとえば、管理コンソールからエージェントを強制的に更新するために使用されます。ポートのデフォルトは 49752 です。

エージェントサービス。Transformer のユースケースで VDA または物理 Windows デバイスに展開されるサービス。管理コンソールを使用して構成する設定を適用する役割があります。

エージェントサービスポート [1]。エージェントがインフラストラクチャサーバーに接続するポート。ポートはデフォルトで 8286 で、agentPort コマンドライン引数に対応します。

エージェント同期ブローカポート。「キャッシュ同期ポート」の従来の用語。

ブローカ。「インフラストラクチャサービス」の従来の用語。

ブローカー口座。「インフラストラクチャサービスアカウント」の従来の用語。

ブローカーサーバー。「インフラストラクチャサーバー」の従来の用語。

ブローカーサービスアカウント。「インフラストラクチャサービスアカウント」の従来の用語。

キャッシュ同期ポート [1]。エージェントキャッシュ同期プロセスがインフラストラクチャサービスに接続して、エージェントキャッシュをインフラストラクチャサーバと同期させるポート。ポートはデフォルトで 8285 で、agentSyncPort コマンドライン引数に対応します。

**Citrix** ライセンスサーバーのポート [1]。Citrix License Server がリッスンしているポート、およびインフラストラクチャサービスがライセンスを検証するために接続するポート。ポートのデフォルトは 27000 です。

**Citrix Cloud Connector** [2]。リソースの場所にあるマシンが Citrix Cloud と通信できるようにするソフトウェア。各リソースロケーションの少なくとも 1 台のマシン (クラウドコネクタ) にインストールされます。

構成セット。Workspace Environment Management 構成設定のセット。

接続ブローカー。「インフラストラクチャサーバー」の従来の用語。

データベース。Workspace Environment Management 構成設定を含むデータベース。

Workspace Environment Management オンプレミスバージョンでは、データベースは SQL Server インスタンスに作成されます。Citrix Cloud では、Workspace Environment Management サービスの設定は Microsoft Azure SQL Database サービスに保存されます。

データベースサーバーアカウント [1]。データベース作成ウィザードが SQL インスタンスに接続して Workspace Environment Management データベースを作成するために使用するアカウント。

**DSN**。データソース名 (DSN) には、データベース名、ディレクトリ、データベースドライバ、ユーザ ID、パスワード、およびその他の情報が含まれます。特定のデータベースの DSN を作成したら、アプリケーションで DSN を使用してデータベースから情報を呼び出すことができます。

インフラストラクチャサーバー [1]。Workspace Environment Management インフラストラクチャサービスがインストールされているコンピューター。

インフラストラクチャサーバー管理ポート。「管理ポート」の従来の用語。

インフラサービス。インフラストラクチャサーバーにインストールされるサービスで、さまざまなバックエンドコンポーネント (SQL Server、Active Directory) をフロントエンドコンポーネント (管理コンソール、エージェントホスト) と同期します。このサービスは以前「ブローカー」と呼ばれていました。

Citrix Cloud では、インフラストラクチャサービスは Citrix Cloud 上でホストされ、Citrix によって管理されます。これらは、さまざまなバックエンドコンポーネント (Azure SQL Database サービス、管理コンソール) をフロントエンドコンポーネント (エージェント、Active Directory) と同期します。

インフラストラクチャサービスアカウント [1]。インフラストラクチャサービスがデータベースに接続するために使用するアカウント。デフォルトでは、このアカウントは `vuemUser SQL` アカウントですが、データベースの作成時に、インフラストラクチャサービスが使用する他の Windows 認証情報をオプションで指定できます。

インフラストラクチャサービスサーバー。「インフラストラクチャサーバー」の従来用語。

インフラサービス。インフラストラクチャサービスのインストールプロセスによってインフラストラクチャサーバにインストールされるサービス。

Citrix Cloud では、インフラストラクチャサービスは Citrix Cloud 上でホストされ、Citrix によって管理されます。これらは、さまざまなバックエンドコンポーネント (Azure SQL Database サービス、管理コンソール) をフロントエンドコンポーネント (エージェント、Active Directory) と同期します。

初期管理者グループ [1]。データベース作成時に選択されるユーザーグループ。このグループのメンバーだけが、管理コンソールのすべての Workspace Environment Management サイトへのフルアクセス権を持ちます。デフォルトでは、このグループはこのアクセス権を持つ唯一のグループです。

統合接続 [1]。SQL アカウントの代わりに現在の Windows アカウントを使用して、データベース作成ウィザードを SQL インスタンスに接続します。

キオスクモード。エージェントがウェブまたはアプリケーションランチャーになり、ユーザーを単一のアプリまたはデスクトップエクスペリエンスにリダイレクトするモード。これにより、管理者はユーザー環境を単一のアプリまたはデスクトップにロックダウンできます。

ブローカーポートを監視しています。「WEM モニタリングポート」の従来用語。

混合モード認証 [1]。SQL Server では、Windows 認証と SQL Server 認証の両方を有効にする認証モードです。これは、インフラストラクチャサービスがデータベースに接続するデフォルトのメカニズムです。

ライセンスサーバーポート。「Citrix ライセンスサーバーポート」の従来用語。

ネットワークドライブ。LAN、サーバ、または NAS デバイス上の物理ストレージデバイス。

リソースの場所 [2]。加入者にサービスを提供するために必要なリソースを含む場所 (パブリッククラウド、プライベートクラウド、ブランチオフィス、データセンターなど)。

**SaaS** [2]。Software as a Service は、サードパーティプロバイダーがアプリケーションをホストし、インターネット経由で顧客が使用できるようにするソフトウェア配布モデルです。

セルフサービスウィンドウ。エンドユーザーが Workspace Environment Management で構成された機能 (アイコン、デフォルトプリンターなど) を選択できるインターフェイス。このインターフェイスは、セッションエージェントによって「UI モード」で提供されます。

サービスプリンシパル名 (**SPN**)。サービスインスタンスの一意の識別子。SPN は、サービスインスタンスをサービスログオンアカウントに関連付けるために Kerberos 認証で使用されます。

セッションエージェント。ユーザーセッションのアプリショートカットを設定するエージェント。エージェントは「UI モード」と「コマンドライン」モードで動作します。UI モードは、ステータスバーアイコンからアクセスできるセルフサービスインターフェイスを提供し、エンドユーザーはそこから特定の機能 (たとえば、アイコン、デフォルトプリンター) を選択できます。

サイト。「構成セット」の従来の用語。

**SQL** ユーザーアカウント [1]。インストール時に作成された「vuemUser」という名前の SQL ユーザーアカウント。これは、インフラストラクチャサービスがデータベースに接続するために使用する既定のアカウントです。

トランスフォーマー。Workspace Environment Management エージェントが制限付きキオスクモードで接続する機能。

仮想ドライブ。**subst** コマンドまたは **definedosDevice** 関数を使用して作成された **Windows** 仮想ドライブ (**MS-DOS** デバイス名とも呼ばれます)。仮想ドライブは、ローカルファイルパスをドライブ文字にマップします。

仮想 IP アドレス (**VIP**) 実際の物理ネットワークインターフェイス (ポート) に対応しない IP アドレス。

**VUEM**。仮想ユーザー環境管理。これは、製品の一部の場所に登場するレガシー Norskale 用語です。

**vuemUser** [1]。Workspace Environment Management データベースの作成中に作成された SQL アカウント。これは、Workspace Environment Management インフラストラクチャサービスがデータベースに接続するために使用する既定のアカウントです。

**WEM** ブローカー。「インフラストラクチャサービス」の従来の用語。

**WEM** 監視ポート [1]。監視サービスによって使用されるインフラストラクチャサーバーのリスニングポート。ポートのデフォルトは 8287 です。(まだ実装されていません。)

**WEM UI** エージェント実行可能ファイル。「セッションエージェント」の従来の用語。

**Windows** アカウントのなりすまし。サービスが Windows アカウントの ID で実行されるとき。

**Windows AppLocker**。ファイルの一意の ID に基づいて、組織内の特定のアプリケーションを実行できるユーザーまたはグループを指定できる Windows の機能。AppLocker を使用する場合は、アプリケーションの実行を許可または拒否するルールを作成できます。

**Windows** 認証。SQL Server では、特定の Windows ユーザーアカウントとグループアカウントが SQL Server へのログインを信頼する既定の認証モードです。SQL Server の認証の代替モードは、混合モード認証です。

**Windows** セキュリティ。「Windows 認証」の従来の用語。

**Workspace Environment Management (WEM)** サービス [2]。WEM 管理コンポーネントを SaaS サービスとして配信する Citrix Cloud サービス。



© 2024 Cloud Software Group, Inc. All rights reserved. This document is subject to U.S. and international copyright laws and treaties. No part of this document may be reproduced in any form without the written authorization of Cloud Software Group, Inc. This and other products of Cloud Software Group may be covered by registered patents. For details, please refer to the Virtual Patent Marking document located at <https://www.cloud.com/legal>. Citrix, the Citrix logo, NetScaler, and the NetScaler logo and other marks appearing herein are either registered trademarks or trademarks of Cloud Software Group, Inc. and/or its subsidiaries in the United States and/or other countries. Other marks are the property of their respective owner(s) and are mentioned for identification purposes only. Please refer to Cloud SG' s Trademark Guidelines and Third Party Trademark Notices (<https://www.cloud.com/legal>) for more information.